

県立西原高等学校7月号 学校だより



弁論大会



○7月4日(火)の弁論大会は、学年大会を経て選出された6人の弁士によって行われた。高校生として身近な問題に関心を持ち、自分自身の考えを理論的にまとめ、素晴らしい発表であった。聴衆の生徒の皆さんも、相手の意見や主張を聞きながら、また、感動し涙しながら聴いている姿もあり、一人ひとりの生徒の心に届く弁論大会となった。最優秀賞の城間香澄さんは、身近な人の死をとおし、高校生活や家族と過ごせる時間、勉強ができる環境があたりまえでないことに気づき、残りの学校生活を有意義なものにしていきたいと故郷に教えてもらったあたりまえへの大きな気づき感謝を語った。

- ★最優秀賞(城間香澄)3年5組
- ☆優秀賞(田ノ上 蓮華)3年1組、(吉田ちえり)2年4組
- ♡奨励賞(久手堅妃電)1年3組、(比嘉紗羅)1年4組、(桑江良百)1年8組

平和統一LHR

○6月23日の慰霊の日に向けて、21日には平和統一LHRが行われた。4人の講師の中には現役大学生3人を含む講師陣、**実現型ディスカッション企業「株式会社がちゅん」**のメンバー。同世代だからできる、同じ目線で向き合える、考えることができる、これから平和を創っていくためには、何を学び、自分事として捉えることができるか!と参加型の講演で充実した講演となった。最後に「**平和のために私たちができることを、今、答えを出すのではなく、ずーと考えていくこと、答えを探し続けていくことが大事**だとメッセージをもらった!」。



沖縄だから世界に平和を発信できるんだ!

家のおじーは戦争中、お墓に隠れてたって話してた!

真価が問われる部活動引退後 進路を決める夏! 自らの底力を信じて全力疾

全九州高等学校体育大会

- 男子バレー
決勝トーナメント1回戦
西原2-0佐賀商
準々決勝
西原0-2東福岡
*ベスト8
- 女子バレー
予選グループ戦
西原1-2熊本信愛(熊本)
西原2-0佐賀清和(佐賀)
決勝トーナメント1回戦
西原0-2西日本短大付属(福岡)
- 女子バスケット
1回戦 西原82-69佐賀北
2回戦 西原63-107福岡若葉
- 器械体操
安村勇哉(西原中出身)

【時間の不思議さ】

イギリスの作家アーノルド・ベネットは「自分の時間」という著書の中でこう述べています。「**時間というのは、あらゆるものを生み出す元となる**。なんとも説明しようのない不思議なものだ。時間が存在してはじめてあらゆるものが可能となる。時間が与えられているということは、実のところ毎日奇跡が起こっているようなものであって、よく考えてみれば、全く驚くべきことである。それに、その与えられ方も実に不思議である。誰も時間をあなたから取り上げることはできないし、盗むこともできない。そして、あなたよりも多く与えられている者も少なく与えられている者もないのだ!」これは私たちに与えられている時間は、使おうと使まいと減っていく一方で、その使い方は極めて重要であるということです。若い時は、まだ時間がいくらでもあるように錯覚していますが、月日の経つのは早いものです。「光陰矢の如く、月日は流水の如し」の諺があるように、時間は一瞬たりとも休むことなく、矢のように早く、水の流れるように留まることはありません。そうであるのに、我々はなぜ時間を意識しないのでしょうか。それは、時間が影も形もないということが、人々の時間への無関心さを誘っているものと思えます。

3年生の皆さん、卒業までに残された時間は日々少なくなっていきます。進路を決めた生徒はその対策に時間を有効に使って精一杯取り組まなければなりません。まだ決めていない生徒は早めに資料を見たり、先生に相談するなりして下さい。

2年生の皆さん、進路の決定は決して早くありません。早ければ早いほど余裕を持って目標達成ができるのです。この夏からスタートできたら目標達成!

1年生の皆さん、今から自分の適性を知り、将来何をしたいのか探して下さい。進路資料室には必要な資料がたくさんあります。大いに活用し今から準備をすればきっと多くの皆さんが自分の夢を叶えることができると思います。自ら行動しなければ誰も教えてくれません。まず、行動を起こしましょう。時間の大事にする習慣を身に付け、時間を無駄にしないように、充実した学校生活を送れることを期待します。

夏期開設講座(案)

看護系小論文、受験日本史
センター教ⅡB基礎、センター
生物基礎、センター私大英語、
受験現社、受験政経、センター
教ⅠA基礎、書道基礎、セン
ター化学基礎、センター生物、
受験地理、基礎数学Ⅱ、漢検
3・準2級

AO入試対策!

自分で積極的に取り組もう! 書けないのではなく、書かないと始まらないのです! 時間はどんどん過ぎていく……先生に早くみてもらえるように、指導してもらえるように、限られた時間を有効に使おう!

7月の行事予定

- 4日(火) 校内弁論大会(1・2校時)
キリ短・キリ学 校内説明会
- 7日(金) 3年進路別ガイダンス
3年特進コースの取組①
- 10日(月) 3年特進コースの取組②
- 11日(火) 生徒会役員選挙(LHR)
- 12日(水) PAプログラム①(健康科学コース)
- 13日(木) PAプログラム②
高校生代表者会議・ちゅらマナーアップフォーラム
- 15日(土) 琉球大学オープンキャンパス
(1年特進参加必須)
- 18日(火) 1学年期会
- 19日(水) 薬物乱用防止教育(3年 1・2校時)
2学期役員選出・心の安全チェック(LHR)
- 20日(木) 1学期始業式 大清掃(4校時:総)
- 24日(月) 夏期講座 前期・特進必須夏期講座
- 25日(火) 沖縄大学 電子出願登録会(13:00~)
- 28日(金) 部活生徒・職員対象 救命講習会

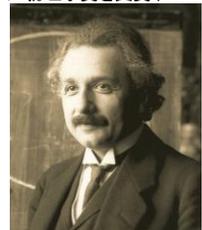
今月の名言・名句

“In the middle of difficulty lies opportunity”

困難の中に機会(チャンス)がある

Albert Einstein
(アルベルト アインシュタイン)

ドイツ生まれユダヤ人の理論物理学者) 相対性理論や相対性宇宙論等、数々の理論を提唱した業績により、“20世紀最大の物理学者とも現代の物理学者とも呼ばれている。ノーベル物理学賞を受賞(1921年)



西原高等学校マーチングバンド 世界大会出場 チャリティコンサート

チャリティコンサート

6/24 15:00開演 15:30閉演
西原町民体育館
料: 小学生以下 500円 ●中学生以上 1000円

7/2 15:00開演 15:30閉演
具志川体育館
料: 小学生以下 500円 ●中学生以上 1000円

2017 WMC
WORLD MARCHING CONTEST

イベント

- 6/11 13:30 北谷フィッシュリーナ
- 6/18 11:00 伊弉志
- 6/25 11:00 伊弉志
- 7/2 11:00 伊弉志
- 7/9 11:00 サンズ-西原シティ
- 7/9 11:00 ノーブルカテナ

お問い合わせ: 西原高等学校音楽部(日本・556-156)

マーチングバンド部 「世界音楽コンクール」出場

◎音楽のオリンピックとも言われる4年に1度の大会「世界音楽コンクール」が来る7月、オランダのケルクラーデ市で行われます。これまで1997年、2001年、2005年、2009年、2013年の大会において5回連続金メダルを獲得し2005年大会においては金メダルに加えてベストインターナショナル賞に輝く。日本国内での全国大会23回連続金賞及び5回のグランプリ獲得の実績が高く評価され世界音楽コンクール(WMC)から今大会への出場の機会を頂きました。世界大会への出場は、マーチングを通して沖縄の心を世界の人々にアピールする絶好の機会となることや、沖縄の高校生達の国際的な視野を広げ、その後の将来の自らの人生に繋げる経験、財産となるものです。日本から出場するのは西原高校だけであり、日本代表としての自覚を持って、最高の演技ができるように日々練習に余念がありません。部長:宮里花恋(真志喜中出身) 副部長:仲真美来(桑江中出身)

★番組案内
おきなわHOTeye(ホットアイ)NHK沖縄放送局7月19日(水曜日)(18時10分~18時59分)
指導体制の面で有利な私立高校の強豪が多いマーチングの世界で県立の西原高校の強さを支えているのは、圧倒的な基礎力だ。練習の約半分を基礎力練習に注ぎ、足の動き方から体幹トレーニングまで徹底している。また、顧問・コーチが編み出す計算しつくされたフォーメーションも圧巻だ。昨年赴任してきた顧問と生徒たちが初めて挑む「音楽のオリンピック」。まだ見ぬ世界の舞台上で戦う準備を進めていく、西原高校マーチング部の挑戦を追う。